



内閣府 (科学技術・イノベーション担当) 文部科学省 科学技術振興機構 防災科学技術研究所

災害大国 日本を生き抜く

SIP「レジリエントな防災・減災機能の強化」と 熊本地震 での取り組み

本シンポジウムでは、検知後数分以内の津波遡上即時予測、ゲリラ豪雨及び強風域の1時間先予測、各種災害情報の共有、地震・津波・豪雨等を対象としたリアルタイム被害推定・状況把握等の最新の研究開発や熊本地震での実践を関係者とのディスカッションを通してご紹介します。

開催
場所

東京大学 本郷キャンパス
理学部4号館 2F 1220講義室

第1部：講演

「平成28年熊本地震での科学技術の貢献」

第2部：講演

「災害大国を生き抜き、未来へと繋ぐ社会を目指して」

第3部：パネルディスカッション

「災害大国日本を生き抜くーSIPの成果を現場で活かすにはー」

特別講演 泉田裕彦 新潟県知事

2016

8/27 (土)
14:00～17:00

※SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)とは、総合科学技術・イノベーション会議が自らの司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野の枠を超えたマネジメントに主導的な役割を果たすことを通じて、科学技術イノベーションを実現するために創設されたプログラムです。

お問い合わせ

国立研究開発法人 防災科学技術研究所
〒305-0006 茨城県つくば市天王台3丁目1番地

Tel

029-863-7316

E-mail

bosai_suishin@bosai.go.jp

災害大国 日本を生き抜く

SIP「レジリエントな防災・減災機能の強化」と
熊本地震 での取り組み



プログラム

14:00-14:15	主催者挨拶・講演	中島 正愛	SIP「レジリエントな防災・減災機能の強化」プログラムディレクター 京都大学防災研究所 教授
14:15-15:00	第1部	講演「平成28年熊本地震での科学技術の貢献」	
		臼田 裕一郎	防災科学技術研究所 レジリエント防災・減災研究推進センター 研究統括
		藤原 広行	防災科学技術研究所 レジリエント防災・減災研究推進センター長
		野呂 智之	国土交通省国土技術政策総合研究所 土砂災害研究室 室長
		熊谷 博	情報通信研究機構 耐災害ICT研究センター長
15:00-15:45	第2部	講演「災害大国を生き抜き、未来へと繋ぐ社会を目指して」	
		青井 真	防災科学技術研究所 レジリエント防災・減災研究推進センター 研究統括
		高橋 暢宏	情報通信研究機構 電磁波計測研究所 統括
		菅野 高弘	海上・港湾・航空技術研究所 上級専任研究員
		野田 利弘	名古屋大学 減災連携研究センター 副センター長 教授
15:45-15:55			休憩
15:55-16:40	第3部	パネルディスカッション「災害大国日本を生き抜くーSIPの成果を現場で活かすにはー」	
	モデレーター	林 春男	防災科学技術研究所 理事長
	パネリスト	中島 正愛	SIP「レジリエントな防災・減災機能の強化」プログラムディレクター 京都大学防災研究所 教授
		平田 直	東京大学地震研究所 教授
		関 克己	河川財団 理事長
		福和 伸夫	名古屋大学 減災連携研究センター長 教授
		藤野 陽三	SIP「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」プログラムディレクター 横浜国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授
16:40-16:55	特別講演	泉田 裕彦	新潟県知事
16:55-17:00	閉会挨拶	林 春男	防災科学技術研究所 理事長

※内容は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。